

6 現在、千葉県企業局との協議は、どのような状況なのでしょうか？

県企業局とは継続的に協議を進めてきましたが、6月17日、芝田市長が自ら熊谷知事に面会し、①「本市の将来にわたる発展や魅力あるにぎわいの創出につながる施設」や、②「南北自由通路と駅西側に続く歩道の機能確保」の2点について、改めて、本市のまちづくりにご協力いただけるよう、要望を行ったところです。

7 知事への要望活動ですが、知事の反応は、いかがだったのでしょうか？

熊谷知事からは、「県としても、鎌ヶ谷市の思いをしっかりと受け止め、取組んでまいります。」とのお返事をいただいたところです。

8 今後、南北自由通路などの機能確保、さらには新鎌ヶ谷地区における賑わいの創出に向けて、市長はどのように考えているのでしょうか？

【南北自由通路などの機能確保】南北自由通路などが計画されている県所有地は、いずれ売却等がされる予定となっており、売却等にあって市の要望(上記6参照)をしました。現在、県が所有している土地は、他に2箇所ありますが、これらの土地と併せて、この地区のにぎわいの創出につながるような土地活用が図られるように、県と協議を重ねていきます。

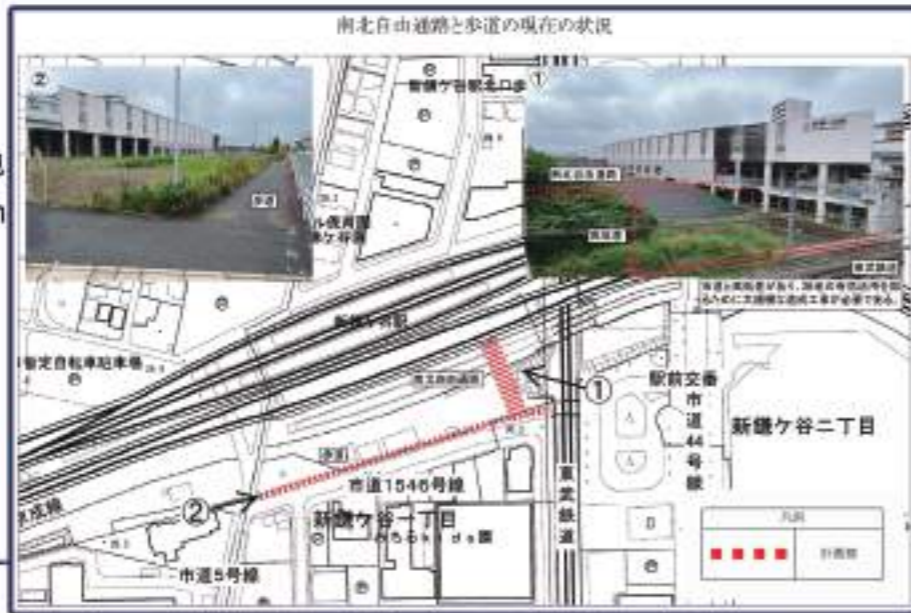
【新鎌ヶ谷地区のにぎわいの創出としてのまちづくり】連立事業の完成を見据えて具体的に進めていく必要があります。

◀長期的な取組み▶北千葉道路の整備と合わせた新鎌ヶ谷地区周辺の整備が考えられますが、その土地利用の基本的な考え方について、調査・研究を行い、方向性を確立していきます。

◀短期的な取組み▶

新鎌ヶ谷駅の西側から北初富駅付近にかけて、市が県から取得した東京10号線延伸新線の跡地(延長約500m 幅約16m～約29m)を単に通路だけでなく、工夫することにより、新たなにぎわいが創出されるものと考えています。

この土地に関する整備構想も、早急に策定します。



まとめと要望 芝田市長の要望活動が功を奏して、今後の県用地の売却には、2つの要望事項が反映されて、売却されることを期待しています。

市の財政状況が厳しい中でのまちづくりは、「県用地の売却」、「連立事業の完成」、「北千葉道路の整備」など、県事業と有機的な連携を図って、長いスパンで、まちづくりを一步一步進めていくことがベストではないかと考えます。

鎌ヶ谷市議会議員

好きです！このまち かまがや！

つなげよう！

～未来のふるさと、かまがやへ～



そ う か わ 宗川よういち

宗川よういち事務所 〒273-0122 鎌ヶ谷市東初富3-8-47 TEL・FAX 047-412-2189 E-Mail sohkawa-yohichi@joom.zaq.ne.jp

新型コロナウイルス感染症対策に従事する医療・福祉関係の方々や生活を維持するため営業を続ける事業者の方々に敬意と感謝を申し上げます。

6月会議では、コロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」にかかげられた住民税非課税世帯等に対する給付金と低所得の子育て世帯への給付金、追加のワクチン接種に必要な経費、地域経済の活性化を図るプレミアム商品券事業の経費などの議案6件を可決しました。

新型コロナワクチン接種では、4回目のワクチン接種が始まっており、現在のところ1～4回目の接種が9月30日(金)までの予定となっていますので、希望する方は計画的に早めの接種をお勧めします。(6月30日現在)

このような中で、一般質問では、令和6年度完成の新京成線連続立体交差事業による側道の整備がなかなか進んでいない状況と新鎌ヶ谷駅の南側に予定されている自由通路などの整備の進捗状況や新鎌ヶ谷地区の今後のまちづくりについて取上げてみました。

ぜひ、市民の皆様のご意見をお聞かせください。どうぞよろしくお願いいたします。

そうかわ 宗川よういち

そうかわ 宗川よういち プロフィール

- 昭和32年9月 東京都葛飾区新小岩に生まれる
- 昭和51年3月 千葉県立国分高校卒業
- 昭和56年3月 中央大学理工学部卒業
- 昭和56年4月～ 日立プラント建設(株) ((株)日立製作所と合併)
- 昭和59年4月～ 鎌ヶ谷市役所入庁
- 平成30年3月 鎌ヶ谷市役所を定年退職
- 平成30年7月 市議会議員補欠選挙に当選
- 平成31年4月 市議会議員選挙に当選 (2期目)
- 現在、議会運営委員会 副委員長
- 都市・市民生活常任委員会 委員
- 柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合議会 議員



I 新京成線連続立体交差事業と関連事業について

芝田市長～新鎌ヶ谷地区のまちづくり、長期・短期の取組みを初めて示す！
知事への直接要望～東京10号線延伸新線の跡地に、にぎわいの創出につながる
施設と南北自由通路などの機能確保へ！

質問の視点 新京成線連続立体交差事業は上下線が高架化され、現在は令和6年度の完成に向けて、関連側道や交差する道路の工事を進めています。市民の方からは、なかなか道路工事が進んでいない、いつ道路や公園は完成するのか、といった声が寄せられています。

また新鎌ヶ谷駅の南側に仮線で使用していた広大な用地を、6月末に千葉県企業局に返却しました。この用地には、北総鉄道や新京成線の改札口と南口駅前広場(イオンの前)を最短距離で結ぶ南北自由通路などが計画されています。これらの関連事業の進捗状況や今後の新鎌ヶ谷地区のまちづくりについて、市の考え方を聞いていきました。

1 関連側道などの道路や公園の整備予定は？



番号	施工箇所	工事完了予定
①	富岡2丁目	令和4年度末
②	富岡1丁目	令和5年度末
③	中央1丁目	令和5年度末
④	北中沢1丁目	令和4年度末
⑤	新鎌ヶ谷3丁目	令和4年度末
⑥	新鎌ヶ谷3丁目	令和4年6月末(歩行者専用道路は令和4年度末)
⑦	新鎌ヶ谷3丁目	令和5年度末
⑧	北初富	令和4年度末



2 道路の工事は、舗装工事だけなのに、なぜ時間がかかっているのでしょうか？

現在、千葉県では、道路の整備の設計に取り組んでいますが、道路の供用にあたり、警察や学校関係者などと交通規制や歩行者の安全確保などの協議を進めており、協議が整い次第、工事の発注を進めています。

要望1 現地では、雑草が伸びていたり、ゴミが投げ捨てられていたりする状況が見受けられます。道路の一番長い完成予定で令和5年度末となっていますので、それまでの間は、しっかりと維持管理をして欲しいと要望しました。

3 現在、新鎌通りと元仮線との交差点で道路工事が進められていますが、供用開始時には、どのような形態になりますか？

この周辺では、4月に県道船橋我孫子線から新鎌ヶ谷駅南口駅前広場にある交番付近まで歩行者専用道路が供用開始されましたが、駅利用者の利便性や安全性を確保するために、現在イオン北側の入口付近に設置されている横断歩道を北側の交番付近に移設することができないか、警察などと協議を行いました。しかしながら、この交差点には信号機がないことから、より危険な状況が想定され、横断歩道の位置は、現状のままとなりました。

要望2 今後、南北自由通路の整備などによって、歩行者の通行量が増えていきますので、横断歩道を移設するというよりは、北口駅前広場と同様にスクランブル交差点を目指して、警察と協議を進めるようにお願いしました。

4 公園の整備予定について伺います。場所は、県道船橋我孫子線沿いの大型紳士服店と新京成線の高架橋に挟まれた街区公園の予定地です。

この街区公園は、新鎌ヶ谷地区の区画整理事業の中で約1,000㎡の公園整備を計画していました。整備は、令和5年度末までに工事を完了させる予定となっています。

要望3 今後、南北自由通路の整備などによって、歩行者の通行量が増えていきますので、横断歩道を移設するというよりは、北口駅前広場と同様にスクランブル交差点を目指して、警察と協議を進めるようにお願いしました。

5 新鎌ヶ谷駅の南側に位置する東京10号線延伸新線の跡地は、千葉県の企業局が所有していますが、この跡地には、市が北総鉄道と新京成線の改札口と南口駅前広場を最短距離で結ぶ南北自由通路とこの通路に接続する道路の歩道の整備を計画しています。この整備に向けて検討を進めてきましたが、その経過について伺います。

市では、跡地の購入も含めて千葉県と協議を重ねてきましたが、跡地は高低差のある土地であるため、県では造成工事を行った後に、売却する意向を示していて、市では跡地を取得した場合の有効な活用方法などの検討を行ってきました。

その後、県は現況のまま跡地の売却を行う方針に変更し、跡地を活用するには、土地の取得費に加え、高低差を処理する大規模な造成工事が必要となったため、市が跡地を取得して土地利用を行うことが困難な状況となりました。

そこで、市では、**県に対して、市の発展や賑わいの創出、南北自由通路などの機能確保し、利便性の向上などを図ることができる売却を実施していただくよう要望と継続的に協議を実施してきました。**

新鎌ヶ谷駅 南北自由通路の予定箇所 中央部分

